

部局名	教育委員会	所属名	指導課	所属長名	浅見 幸彦	電 話	481-0301
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3385		事務事業名称	情操芸術教育振興事業					短縮コード	経常	3385	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		学校教育法施行規則第52条、第74条、小学校学習指導要領 音楽・美術 音楽・美術							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
児童生徒の芸術に対する親しみと心の豊かさを醸成するために、小中学校音楽会、美術展等を実施する。小中学校音楽会は、児童生徒の表現力を豊かにし、芸術活動への参加機運を醸成するために昭和54年ごろから始まった。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	02	第2章教育文化都市をめざして						
児童生徒は年々増加傾向にあり、芸術活動に関する関心も高まってきている。児童生徒の作品や合唱等の発表の場を多様に設定する必要がある。					大項目（節）	01	第1節教育						
					中 項 目	02	2. 義務教育						
					小 項 目	02	(2)教育内容の充実						
					細 項 目	01	①学習指導・生徒指導の充実						
03	③心の教育の推進												
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	児童生徒及び教職員							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 児童生徒の作品募集・審査及び展示、教員研修、小中学校音楽会の原案作成委員会開催（年2回）、実行委員会の開催（年5回）							
	※平成24年度に計画していること： 23年度と同様に実施							
意図 （何を狙っているのか）	児童生徒の芸術活動の活性化を図るとともに、芸術に対する親しみを持たせ、情操の涵養を図る。また、芸術活動に関する教員の資質の向上を図る。さらに児童生徒の芸術文化活動への参加機運を醸成する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	22年度	23年度		24年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	児童生徒数	人	16,874	16,882	16,661	16,729	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	子ども美術展・学校美術館スケッチ展出品数	点	2,358	2,800	2,856	2,800	
	指標2	小中学校音楽会参加児童生徒数	人	2,557	2,500	2,341	2,500	
	指標3							
成果指標	指標1	出品数／児童生徒数	%	14	17	17	17	
	指標2	音楽会参加児童生徒数／児童生徒数	%	15	15	14	15	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		3385	事務事業名称	情操芸術教育振興事業			所属名	指導課
			単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	1, 876	2, 228	2, 162	2, 939	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			使用料及び賃借料 報償費 印刷製本費	使用料及び賃借料 報償費 印刷製本費	使用料及び賃貸料報償費 印刷製本費	使用料及び賃貸料報償費 印刷製本費 委託料	
人件費 (B)			千円	7, 678. 4	7, 596. 6	15, 381. 3	7, 596. 6	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	9, 554. 4	9, 824. 6	17, 543. 3	10, 535. 6	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由				
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	上位の施策「学習・生徒指導の充実」を推進するために、情操芸術教育推進事業を実施し、児童生徒の学習活動への意欲を向上させており、結びついている。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☐ 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	学校教育では毎年児童生徒が進級・進学し、対象児童生徒が入れ替わるため、単年度ごとに所期の目的を意識した取り組みが必要であるため。				
			☒ 達成していない					
			☐ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	本事業は、学校教育の一環として行われているものであり、民営化にはなじまない。				
			☒ 可能性はない					
			☐ 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	所期目的の変更はなく、現状の対象・意図の設定で結果に結びつく。					
		☐ 見直す必要がある						
		☐ 評価対象外事項						
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2、3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☒ 有効性向上の可能性はある					
			☐ 効率性向上の可能性はある					
			☐ 両方可能性がある					
			☐ 可能性がない					
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1			実施主体 (所管部署)
			☐ 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用					実施主体 (所管部署)
			☐ I T 化等の業務プロセスの見直し					
			☐ 受益者負担の見直し					
			☐ 類似事業との統合・役割見直し					
			☒ 上記以外の方法					
			⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）					
	☐ ない							

コード	3385	事務事業名称	情操芸術教育振興事業			所属名	指導課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続 ☐ 手法プロセスの改革・改善 ☐ 事業規模の拡大・縮小 ☐ 統合・役割見直し ☒ その他			土・日にも展示ができるように人的配置や会場の確保等の改善を要する。 児童生徒が、芸術に対する親しみと心の豊かさを醸成するための取組を進めていく。		
		☐ 廃止・休止					
		☐ 事業完了					
		☐ 現状のまま継続					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			人的配置，会場の工夫等を行うことにより，成果の増加が望まれる。
削 減				不 変	増 加		
成 果		向 上	☐	☐	☒		
		不 変	☐	☐	☐		
	低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
美術展、スケッチ展については、来場された方から「他市にないすばらしい美術展ですね。」という賞賛の声を聞く。参観者が、児童生徒の作品のよさに触れることによる満足度も高い。展示された児童生徒及びその保護者には自信となり、学習意欲の高まりもうかがえる。小中学校音楽会では教員の指導力の向上が見られ、各校の演奏の質も向上している。保護者だけでなく一般市民にも参観していただいており、年々参観者が増え、児童生徒の学習の成果に賞賛の聲が上がっている。									

所属長コメント	情操教育の充実は、子ども達の心を育てるうえで大きな力となるもので、人的配置や会場の確保等，充実努める。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続 ☐ 手法プロセスの改革・改善 ☐ 事業規模の拡大・縮小 ☐ 統合・役割見直し ☐ その他			現状のまま継続とするが，美術展の人的配置等については，費用対効果を踏まえて，今後も検討を行っていくこと。					
	☐ 廃止・休止								
	☐ 事業完了								
	☒ 現状のまま継続								